



小平「金」

平昌五輪

日本女子初五輪新

スピード500

【平昌＝大宮健司】平昌五輪は18日、江陵オーバルなどで第10日が行われ、スピードスケート女子500メートルで小平奈緒(31)

相沢病院が36秒94の五輪新記録で金メダルに輝いた。スピードスケート種目で日本選手の金メダルは1998年長野五輪男子500メートルの清水宏保以来2人目で、女子では初めて。小平

は1000メートルの銀メダルに続き、今大会2個目のメダル獲得となった。

日本の冬季五輪の金メダルは通算12個目で、今大会はフィギュアスケート男子の羽生結弦(23)＝ANAに続き2個目。今大会の日本勢の獲得メダルは10個となり、これまで最多だった長野五輪に並んだ。

小平は14組目に登場し、大差をつけてゴールした。全16組が終わって金メダルが決まると両手でガッツポーズをつくった。2位の李相花(韓国)に0秒39の大差をつける会心のレースだった。李相花の五輪3連覇はならなかった。

小平は2010年バンクーバー、14年ソチに続き3大会連続の五輪出場。バンクーバー大会では団体追い抜きで銀メダルを獲得している。個人種目では両大会でメダルに届かず、ソチ大会後、スピードスケート強豪国

として知られるオランダに約2年間留学するなどして力を付けてきた。昨季から500メートルは国内外で負け知らずで、ワールドカップ(W杯)では15連勝中。今大会では優勝候補の最有力とみられ、下馬評通りに頂点に立った。

◆小平奈緒「周りが何も見えないくらい、すごくうれしい。全て報われたような気持ち。最初から集中して、本当に自分の持ち味を出し切れたレースだった」



五輪新記録でスピードスケート女子500メートルを制した小平奈緒。圧倒的な強さで金メダルに輝いた。＝江陵オーバル(納富康撮影)

小平奈緒(こだいら・なお、相沢病院＝スピードスケート女子500メートル)同種目の日本記録、1000メートルの世界記録保持者。2010年バンクーバー五輪の団体追い抜き銀メダル。今大会は1500メートル6位、1000メートル銀メダル。得意の500メートルは昨季から国内外で無敗。今季、W杯通算優勝回数を日本女子最多の19まで伸ばした。長野・伊那西高、信州大出。165センチ、60キロ。31歳。長野県出身。